



夏のマスクは、熱中症に気をつけて！

マスクは重要な感染症対策のひとつですが、気温や湿度が高くなると、マスクをつけていることで熱中症になるおそれが高まります。夏場は、マスクを着用する必要がない場面では、外すことをおすすめします。



身体的距離が
確保できる



身体的距離が
確保できない



屋内

屋外

屋内

屋外

会話を
する

マスクの着用がおすすめ

マスクを着用する必要はない

マスクの着用がおすすめ

マスクの着用がおすすめ

会話をほとんど
しない

マスクを着用する
必要はない

マスクを着用する
必要はない

マスクの着用が
おすすめ

マスクを着用する
必要はない

- ▶ 屋内とは、建物の中や地下街、公共交通機関の中など。
- ▶ 学校では、屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や、部活動で運動しているときは、マスクをする必要はありません。
- ▶ お年寄りと会うときや、病院に行くときなどは、マスクをつけましょう。



マスクを着用する必要がない場面の一例



マスクを着用する場面の一例



保護者の皆様

府中市教育委員会

夏季における児童・生徒のマスクの着用について

日頃から本市の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

夏季におけるマスクの着用については、各学校において、熱中症の防止等に十分留意の上、適切な対応を徹底しているところですが、他県では、熱中症により多くの生徒が救急搬送される事案が複数件確認されており、今後更に気温や湿度、暑さ指数が高くなることを見込まれる中で憂慮すべき事態となっております。

つきましては、特に熱中症のリスクが高くなる夏季におけるマスクの着用の考え方について、改めて、下記のとおり、市立学校における対応方針を再確認し、各学校での指導を徹底してまいります。

本市の対応について、御理解いただくとともに、保護者の皆様にも御家庭における感染症対策の徹底に御協力くださいますようお願いいたします。

記

1 夏季における児童・生徒のマスクの着用について

各学校においては、熱中症が命に関わる重大な問題であることを認識した上で、別紙リーフレット等も活用しながら、児童・生徒に対して、その危険性について指導しています。

2 マスクの着用が不要な場面の留意事項

気温・湿度や暑さ指数が高くなる中で児童・生徒がマスクを着用することで、熱中症のリスクが更に高まるおそれがあることから、マスクの着用が不要な場面及びそれに際した留意事項を5月27日付の通知で保護者の皆様にもお知らせしました。そのポイントは以下のとおりとなります。

なお、様々な理由からマスクの着用を希望する児童・生徒に対しては、熱中症対策を講じた上で必要な配慮をいたします。

○ マスクの着用が不要な場面の例として、体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時を取り上げており、これらの場面においては、特に熱中症のリスクが高いことが想定されることから、熱中症対策を優先し、児童・生徒に対してマスクを外すよう指導すること

○ その上で、できるだけ距離を空ける、近距離での会話を控えるといったことをはじめ、屋内の体育館等の場合には常時換気など換気を徹底する、運動部活動については各競技団体が作成するガイドライン等を踏まえた取組を行うなどの工夫を検討し、必要な対応を取ること

〔問合せ〕

(市の対応等について)

府中市教育委員会教育部指導室

TEL 042(335)4063

(学校の対応等について)

府中市立府中第五中学校

TEL 042(363)9125